

事業所名 グループホーム 原市

作成日: 令和 5年 2月 1日

(別紙4(2))

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	チームでつくる介護計画とモニタリング サービス内容が実践されている事の確認がよくなる工夫を考える	計画書のサービス内容がその日に実践されたか確認できるようにする	サービス内容に番号をつけ職員ができていいる時には番号に○印をつける 夜勤者は色をかえ赤丸印にする	2ヶ月
2	15	災害対策 火災 地震 水害等の災害時に避難できるように全職員が動けるように	利用者様の高齢者により赤粉湿くなり寝たきりの方もおり、避難方法を検討し協力し対応していくように	職員一人々 誰でも通報や対応できるよう 訓練し はり紙やわかりやすくできるよう工夫する	3ヶ月
3	11	理念の共有と実践 管理者と職員は地域に貢献する事業所として現状できることを続けていく	地域の中につなかりをもつように交流を続けていく	コロナのため、利用者様の外出等もなかなかできない現状でできる事で つなかりを研るべくようにしていく	3ヶ月
4	15	食事を楽しむことのできる支援 コロナの色皆集まって一緒に食事ができない (A,B,C種)	楽しく食事ができる場を作り一緒に楽しめるよう職員と話をし準備していく	食事が一番の楽しみなので好きな食べ物等を取り入れメニューを工夫していく	3ヶ月
5	18	日常的な外出支援 希望にそって動ける機会がなかなかできないでいる	戸外へ出ていけるよう希望を伺って利用者様の体調に合わせて出かけるられるようにする	外出できるように利用者様と話をもち職員も協力しあって希望に応じていくようにある	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のものを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 ホール-70ホム原市
 作成日: 令和 5年 2月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
6	20	居心地の良い共用空間作り ホール内で過ごす時間を 99%ので居心地の良い場と なる工夫していく	利用者様も、楽しく過ごせ る場を作る。歩行時車イスの 方も動き易いように考えていく	利用者も作る手作りの作品 あみ物、ぬり絵等カラオケとし たりと自ら参加し楽しめる 場を作っていく	3ヶ月
					ヶ月
					ヶ月
					ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の順を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。